



茨城ワイズメンズクラブ
2020年度-2021年度
8月報 Vo 1.156

強調月間テーマ

「評価」

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題.....「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長主題.....「100年を越えて変革しよう」
東日本区理事主題....「私たちは次の世代のために何が出来るか？」
関東東部部長方針「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
茨城ワイズ会長主題.....「もう一度みんなで集う場所をつくろう」

<8月例会プログラム>

と き:2021年8月6日(金)
19:00~21:00

と ころ:オンライン開催(zoom)
司 会:熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

ワイズソング:オンライン時はスキップ

ワイズ信条:オンライン時はスキップ

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとろう
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・祈祷:

卓話・トーク・他:新年度テーマ(会長主
題)の実現について協議 他

ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城YMCA報告:大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

★巻頭言★「よろしくお祈いします」

大曾根児童館 館長 伊藤信彦(いとちゅう)

4月19日に茨城YMCAに迎えられ、大曾根児童館に配属になりました。リーダー名は「いとちゅう」です。1か月後の5月下旬より前和田館長(れおちゃん)から交代し、館長の職務をいたしております。前職は、福島県の児童養護施設「堀川愛生園」で施設長を10年務めておりました。私はもともと日本基督教団の牧師で、東京の三崎町教会で7年半、伝道師・副牧師を勤め、盛岡の内丸教会で主任牧師として10年勤めました。東京にいた時から堀川愛生園とは教会を通しての交わりがあり、理事として園のお手伝いをさせていただいておりました。そのようなこともあり、2009年より前施設長からお声掛けいただき、児童福祉の現場に関わることとなりました。三崎町教会とYMCAとのかかわりは深く、先代牧師の山北多喜彦先生や、元同盟総主事であった齋藤惣一氏、小林道彦氏が会員としておられた教会です。盛岡に移って盛岡YMCAとの関りも与えられました。内丸教会会員で盛岡YMCA総主事の濱塚有史氏を通して、盛岡ワイズメンズクラブにも入れていただきました。この濱塚氏から、愛生園を退職後に茨城YMCAをご紹介いただき、宮田総主事からもお声掛けをいただいて、新たな働きの方を与えられました。若いころから教会学校のキャンプや、教会が属しておりました教団東京教区東市区の中高生キャンプなどに関わらせていただき、盛岡時代にも中高生キャンプでの働きを与えられてきました。思えばこどもたちや若い世代の人たちとずっと一緒に過ごしてきました。牧師として教会の責任を持ち、福音宣教の働きに遣わされてきましたが、教会を通してこどもたちとの交わりや青年たちとの交わりがわたしにと

☆今月の聖句☆

新しい歌を主に向かって歌え。主は驚くべき御業を成し遂げられた。右の御手、聖なる御腕によって主は救いの御業を果たされた。

詩篇 98章 1節

っても様々な貴重な経験となっています。

児童福祉の現場に直接携わるようになって、その経験はさらにわたしにとってかけがえのないものとなりました。現在の児童養護施設は全国に600ほどあり、福祉を必要としている子どもたちは約24,000人もいます。もともと児童養護施設は、主たる養育者のいない所謂「孤児」といわれる子どもたちの養育をする場でした。しかし近年、その養育者から不適切な養育（虐待）を受け児童相談所に保護されるケースが増えています。施設にいる子どもたちの6割強はそのような子どもたちです。その背景には様々なものがありますが、一言でいえば「家庭における養育力の低下」が大きな要因とわたしは考えています。日本では古くから『子どもを大切にしない国は亡びる』と言われてきました。現状、日本国内で虐待が原因で毎年100人以上の小さな生命が奪われています。実に3日に1人の子どもたちの生命が失われています。また、虐待を受けていてもじっとがまんしている子どもたちとなれば、その数は計り知れないものとなります。児童福祉の現場を通して、そのような子どもたちが一人でも「自分は生まれてきてよかった」と思える社会になることを祈ってきました。児童養護施設はそのような子どもたちを受け止める最後の砦でもあります。しかし、そこに至る前に社会全体で子どもたちの養育を見つめなおすことはできないのかと考えていました。愛生園の働きに区切りをつけたのもそのような考えで、牧師としてこの社会に何かできることはないのかと祈った結果です。

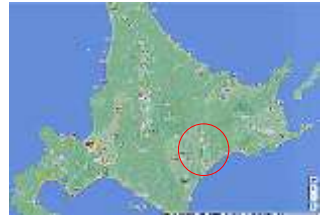
茨城 YMCA の働きは、子どもたちに直接とどく働きです。「ポジティブネット」、「君がいてうれしい」とのテーマで一人でも多くの子どもたち、背後にある家庭に健全な子育てのお手伝いのできればと思っています。

児童館の働きに就いて3か月が経とうとしています。わたし自身、新しいことへの挑戦です。神様が与えてくださった最後の使命と思い、力の限り目の前の子どもたちと一緒に歩んでいきたいと祈っています。どうぞよろしく願いいたします。

【7月例会報告】

7月例会は9日(金)に開催、茨城ワイズのメンバー5人に加えて、北海道十勝よりのゲスト山下真さんにもご参加いただき、相変わらずのzoomでの開催となりました。

山下さんからは、十勝地方のじゃがいも栽培について、北海道地区のYMCAとワイズの経営・活動の現況について等々を(茨城のメンバーは頭の中に北海道の地図を思い浮かべながら)いろいろとお聞きすることができました。



今年度の活動計画等、例会内での協議は以下の通りです。

◆今年度主題

- ・茨城 YMCA にて新しく取得した土地について、ワイズにおいても意義ある活用ができるようにとの思いをこめて「もう一度みんなで集う場所をつくらう」を今年度のテーマの言葉に決めました。

◆C S 関連

- ・チャリティーゴルフを10/13(水)に開催、霞ヶ浦GCにて。例年と変わらず30組120名を募集予定(他ワイズから奮ってのご参加もお待ちしております)。

◆新しく取得した物件について (宮田総主事)

- ・呼称決定：旧庄司産婦人科小児科敷地建物→「みどりのセンター本館」、旧谷田部役場近傍旧コンビニ跡→「みどりのセンター谷田部館」
- ・業者重機による伐採と駐車場のアスファルトをはがす作業が完了。更地となった部分(約1,300平方メートル)に芝生を張る作業を計画している。

◆茨城 YMCA の動き (宮田総主事)

- ・東京キリスト教大学から、学生2名のインターン(研修生)を受け入れ 7/12～ひと月。

7月例会 (リモート開催) 出席状況

会員：5名(稲本、熊谷、宮田、村田、柳瀬)、メ
ネット：0名、スタッフ：0名、リーダー：0名、
ゲスト：1名(十勝：山下)、出席総数：6名、在
籍者会員数：9名、会員出席率：56%

(書記 村田)

【事務報告】

会計報告（7月10日～8月5日）

前月繰越金 ￥56,977-

次月へ繰越 ￥56,977-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納について、ご協力を賜りたく願います。

（会計 柳瀬）

【茨城 YMCA 報告】

7月の報告

2日 つくばオリーブ保育園保育参観

2日～3日

全国 YMCA 発達事業部会

3日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」

5日 リソースモビリゼーションチームミーティング

5日 早天祈祷会

6日 国際事業部ミーティング

7日 東新井センター主任会

7日 総務担当者会

10日 障がい児者自立支援「たんぽぽクラブ」

12日 音楽祭反省会

12日～8月12日

TCU インターン受け入れ

13日 主任会

14日 学童研修会

15日 日本 YMCA 同盟 Zoom 研修

15日 幼保育園保育参観

16日 職員礼拝/職員会

17日 中期計画委員会

17日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」

17日 東新井幼児新入園児体験入園

18日 実技リーダートレーニング

19日 リソースモビリゼーションチームミーティング

20日 いのちのことば社取材

20日 つくば国際語学院国際交流協会訪問

21日 幼保育園終業式

21日～

サマースクール開始

31日 理事会（2021年度第2回）

8月の予定

4日 東新井センター主任会

12日～16日

お盆休館

13日・21日

夏の1DAY キャンプ（高学年対象）

14日・20日

夏の1DAY キャンプ（低学年対象）

28日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」

28日～29日

夏のオーバーナイトキャンプ

（連絡主事 大澤）

【編集後記】

38歳都内通勤者。まだワクチンを接種していません。予約も取れていません。そんななかで第5波が訪れています。いろいろな思いがありますが、淡々と毎日やれることをやるのみです。

zoom 例会も、はや1年半。早くみんなで会えるといいねという願いをこめて、今年の主題を決めさせていただきました。

（書記 村田）

連日の猛暑予報の中、私は毎週のように車にロードバイクを積んで出かけています。スタート地点は「りんりんポート土浦」。ときには仲間と、ときには一人で霞ヶ浦湖畔をのんびり走っています。湖を渡ってくる爽やかな風が体感気温を5度は下げてくれます。しかし、少しでも水辺を離れるとアスファルトからのジリジリで体感気温が10度も上昇…そうなると、ふんばって湖岸の道に戻ります。

霞ヶ浦一周は平坦なコースなので、ロングライド入門に最適です。レンタルのロードバイクを



低料金で利用できるので「手ぶらスキー」の感覚でサイクリングに出かけられますよ。
（会長 熊谷）